

地域ぐるみで防災に取り組もう

自主防災組織とは

自主防災組織とは、地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助の意識を持って、次のような防災活動を行うために自主的に結成する団体のことです。

自主防災組織の活動

平常時

災害時に効果的な活動ができるよう、避難訓練や備蓄などの必要な災害への備えを行います。避難訓練を企画し、住民への参加を呼び掛け実施します。訓練の際にはハザードマップの活用が浸透するよう住民へ周知することも重要です。早期立退き避難が必要な区域の住民に対しては、年に1度以上の避難訓練を実施するなど防災に関する正しい知識を共有します。各家庭でも災害に備え、自主防災組織への積極的な参加を促します。

防災訓練の実施



日ごろからの声掛け (要配慮者の把握など)



防災資機材の整備



災害時

自主防災組織は初動対応以降も復旧・復興に向けて、他団体と連携しながら、継続的な活動が求められ、災害時の活動においては、自身および家族の安全確保を前提として活動します。

隣近所の安否確認



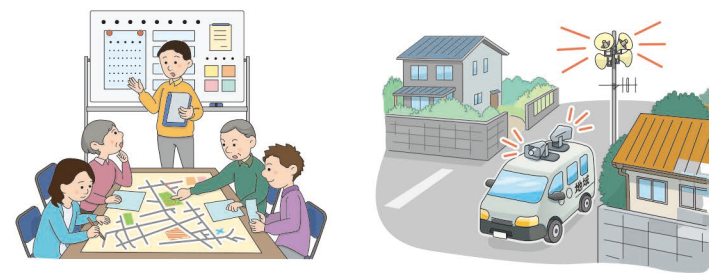
隣近所に声を掛け合い、要配慮者への早めの避難を促す

避難誘導



避難するときは、2人以上で行動する

情報収集・伝達



要配慮者への情報伝達方法も記載しておく

隣近所の人と協力し合えば、大きな力が発揮できます。災害の際に被害を軽減し、安全・安心を確保するため、地域の皆さんで自主防災組織をつくりましょう。

町は自主防災活動を支援しています。行政区で自主防災活動を行いたい、組織を結成したい、防災訓練を実施したい等の相談がありましたら 総務課 ☎0287-92-1111 にお問い合わせください。

過去の災害

令和元年(2019年) 台風19号

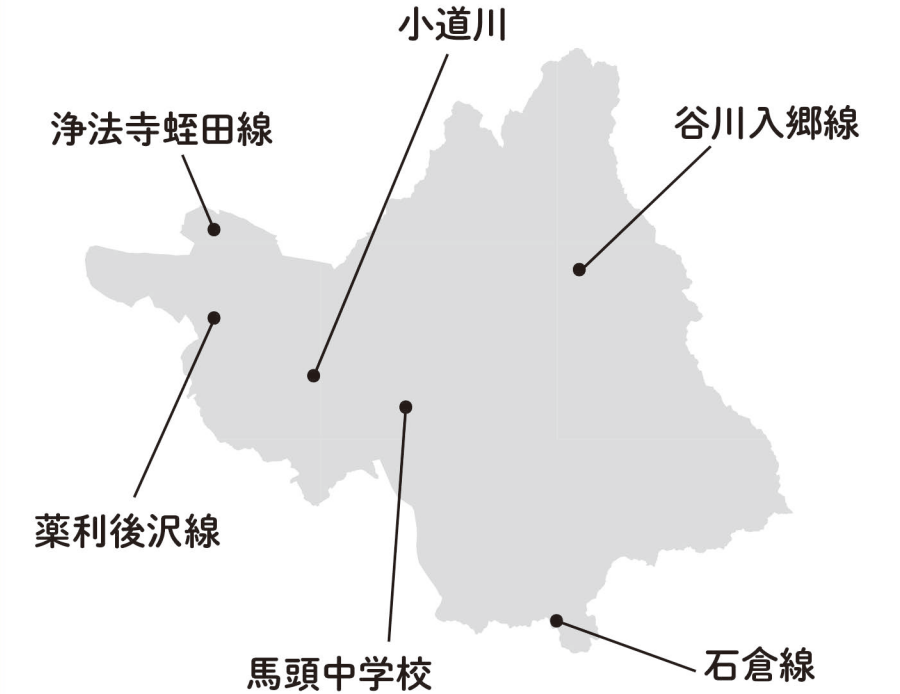
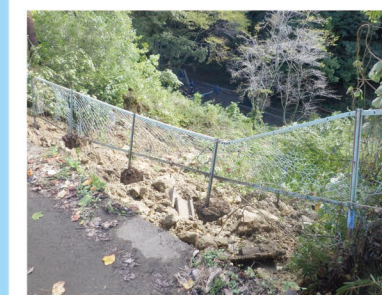
石倉線



谷川入郷線



馬頭中学校



平成23年(2011年) 東日本大震災

小道川



浄法寺蛭田線



薬利後沢線

